

「食」がつなぐ 人・地域・暮らし

超高齢社会・人口減少社会を迎え、地域においても「支え手」と「受け手」を分けない支援体制をどうつくるかが模索されています。世代を超えて「個食」が広がるいま、多世代に向けた様々な食の支援について考えてみませんか。

2018 **7.29** SUN

時間 10:10～16:30

会場 ジョンソン・エンド・ジョンソン日本法人グループ
(JR水道橋 地下鉄九段下)
東京都千代田区西神田3-5-2

9:30～10:10 オープニング「来て、見て、知って♪ つながる食の居場所」
子どもから高齢者まで、さまざまな食支援の取り組み紹介、ポスターの展示など

セッション1

高齢者の栄養問題を見つめて

■地域における食支援のこれから

熊谷 修さん

(東京都健康長寿医療センター研究所 協力研究員)

セッション2

施策・先進事例を知る

■食・居場所を通じた生活支援の取り組み

三政 貴秀さん (小坂町役場町民課町民福祉班/秋田県)

松本 春美さん (社会福祉法人青山里会 栄養管理部 部長/三重県四日市市)

山崎 美貴子さん (東京ボランティア・市民活動センター所長)

セッション3 <グループワーク>

活動の輪を広げる・つなぐ

■仲間が増える活動の伝え方

活動の価値や効果を新しいメンバーや支援者にうまく伝えるには?

ファシリテーター

鈴木 訪子さん (荒川区社会福祉協議会
地域福祉活動促進専門員)

参加費

3,000円

学生 弁当付

1,500円

【申込み/先着100名】電話又は下記ホームページより申し込みフォームにおすすみください。

TEL. 03-5426-2547 (受付平日10～17時)

申し込み

<http://www.mow.jp>

■主催 一般社団法人 **全国食支援活動協力会**

〒158-0098 東京都世田谷区上用賀 6-19-21
TEL: 03-5426-2547 (平日10時～17時 土日祝除く)
Email: infomow@mow.jp

■協賛 ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会 明治安田生命保険相互会社 株式会社安田保険センター

■後援 東京ボランティア・市民活動センター 公益財団法人さわやか福祉財団

■助成 社会福祉法人中央共同募金会